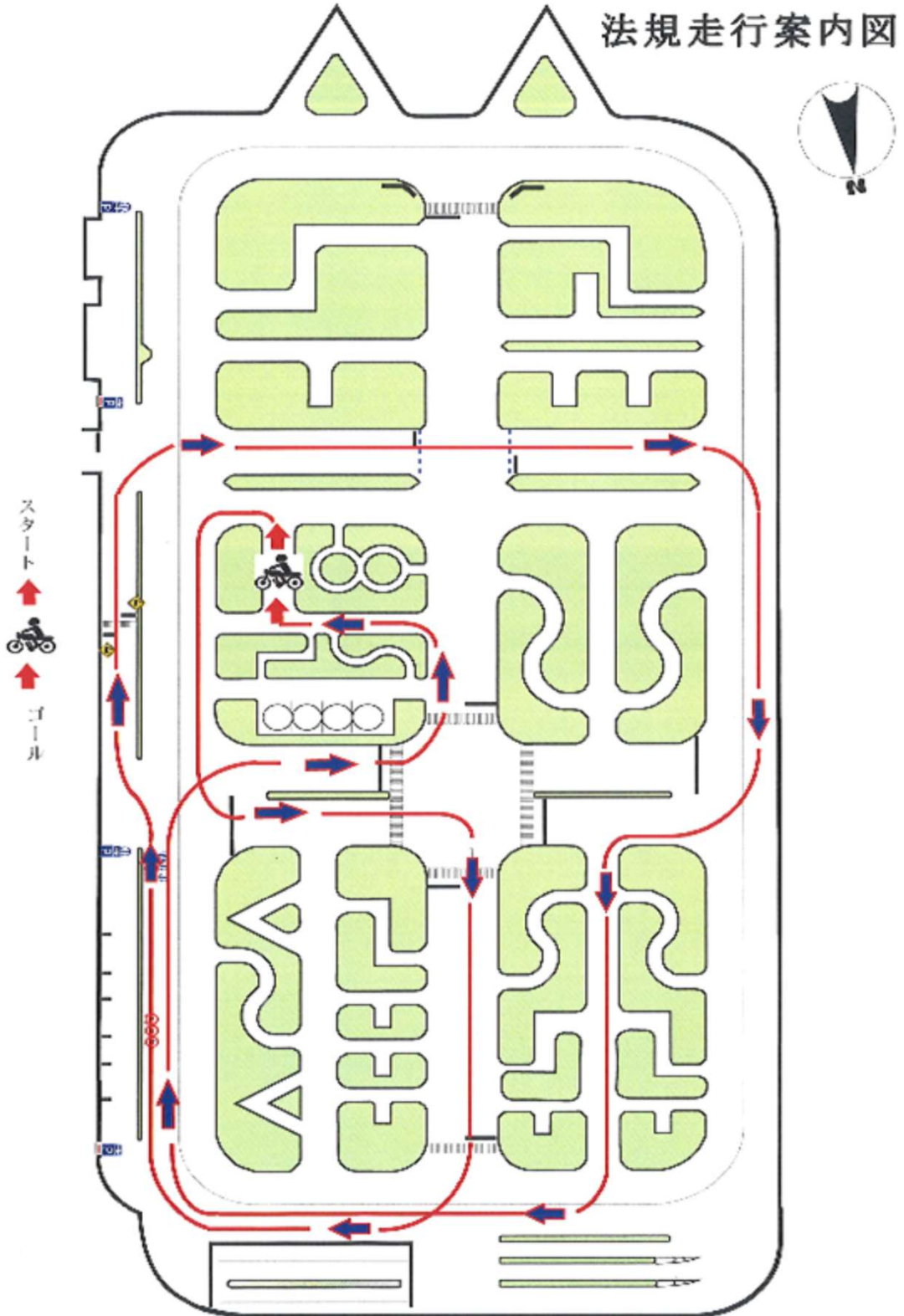


《二輪車安全運転大会 競技内容》

- 法規履行走行 交通ルールやマナーを単に知識として知るだけでなく、実際の道路交通の場において、交通法規に従った運転を確実に実践できることが大切である。ここでは、その能力を身につけるライダーの育成をねらいとする。

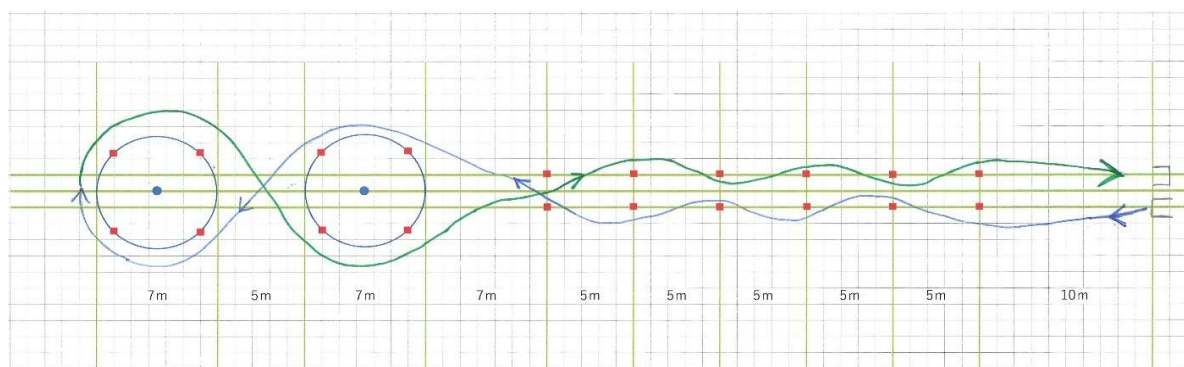


○ 技能走行

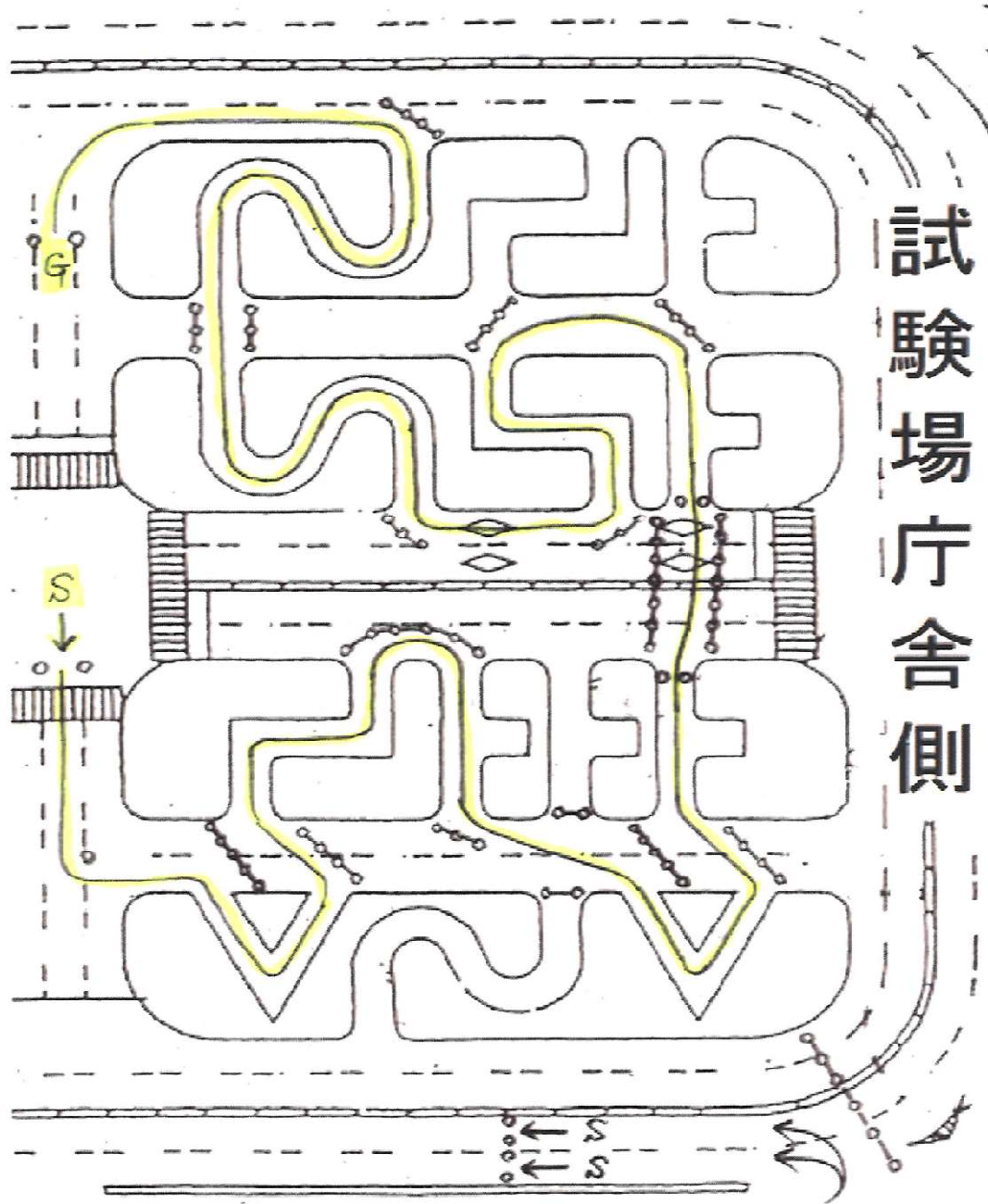
二輪車を安全かつ自在に走行させるため、一定の課題を設けて、その習熟度を採点する。

<ねらい>	
1 コンビネーション スラローム	連続する障害物のコースを正しい運転姿勢で安全かつ円滑に操縦できる、「曲がる」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。
2 スラローム	左右に連続する大小のカーブを正しい運転姿勢で安全かつ円滑に操縦できる、「走る」「曲がる」「止まる」の総合的な運転技能向上をねらいに設けた課題である。
3 ダブル一本橋	限られた幅員のコースを、低速で通過できる低速走行時の「バランス」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。
4 応用千鳥走行	随所にゲートがあり傾斜角が制限された狭小コースを安全かつ的確に通過できる、「バランス」運転技能向上をねらいに設けた課題である。
5 ブレーキング	指定された速度・位置から制動を開始し、停止基準距離内で安定して停止することができる、「止まる」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。
6 遅乗り(枠内)	低速走行時の「バランス」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

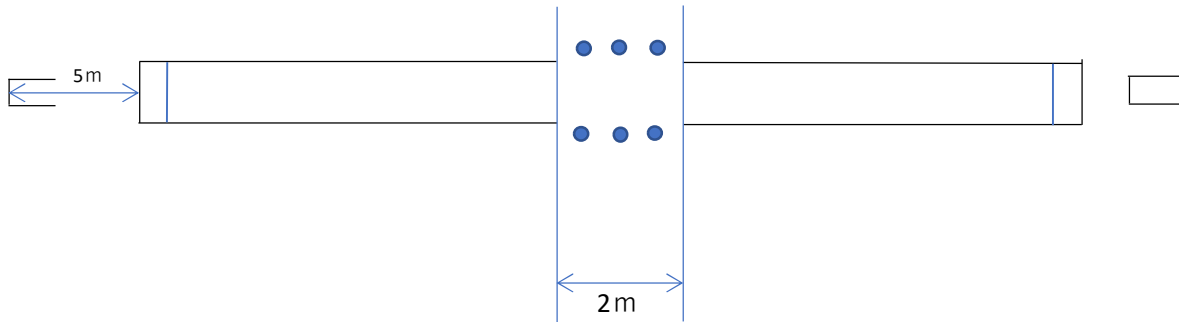
1 コンビネーションスラローム



2 スラローム

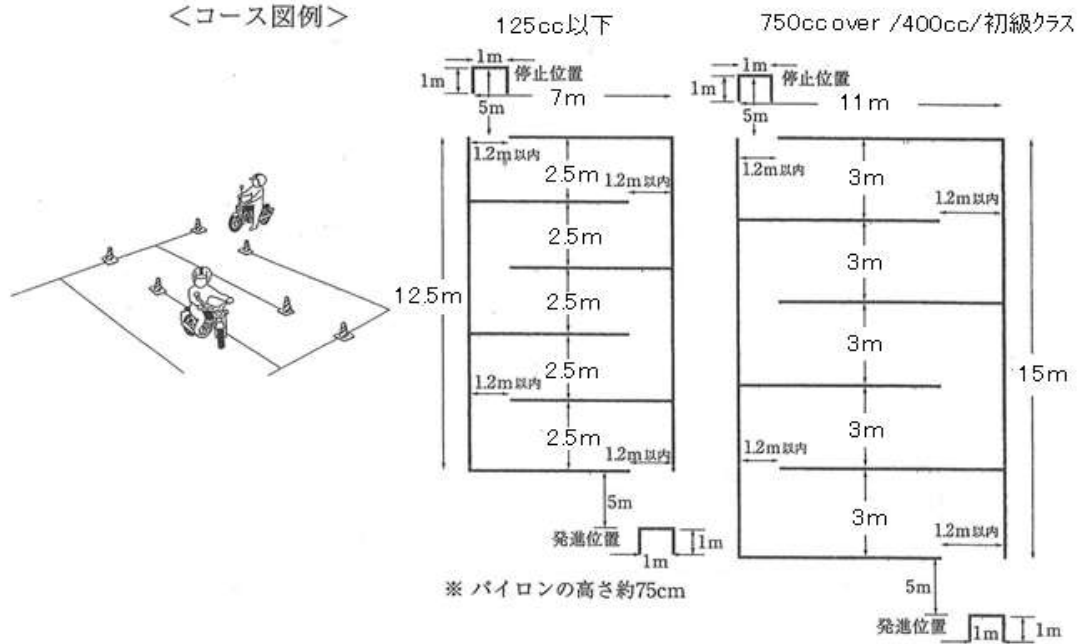


3 ダブル一本橋

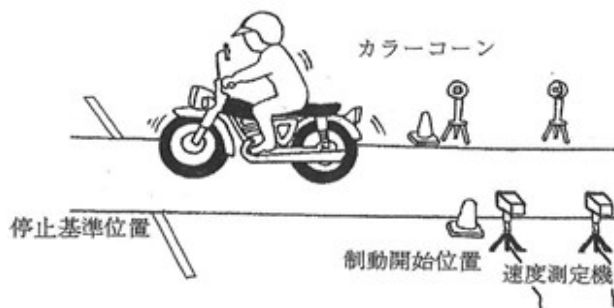


4 応用千鳥走行

<コース図例>



5 ブレーキング



※ 速度については、
当日指定します。

6 遅乗り(枠内)

